



平成30年7月26日  
第六管区海上保安本部

## 平成30年度海上保安大学校 学生採用試験 ～ 平和で豊かな海を次世代へ継承 ～

海上保安庁の幹部職員を養成する、海上保安大学校の学生採用試験を以下のとおり実施します。本試験に合格し採用となると、平成31年4月から海上保安大学校（広島県呉市）に入学、4年間の教育期間を経て卒業後は、国際航海等実践的な知識を習得するため9ヶ月の研修を行った後、巡視船の幹部として勤務することとなります。

### 1 受付期間

インターネット申込み受付期間

平成30年8月23日（木）9：00～平成30年9月3日（月）[受信有効]

ただし、インターネット申込みができない場合は、最寄りの海上保安本部又は海上保安部に問い合わせてください。

### 2 採用予定数

約60名

### 3 試験日及び試験種目

第1次試験日 平成30年10月27日（土）・平成30年10月28日（日）

試験種目 基礎能力試験（多肢選択式）

学科試験（多肢選択式）

学科試験（記述式）

作文試験

第2次試験日 平成30年12月14日（金）

試験種目 人物試験

身体検査（一般内科系検査）

身体測定（身長、体重、視力、色覚、聴力）

体力検査（上体起こし、反復横跳び、鉄棒両手ぶら下がり）

#### 4 試験地

- 一次試験地** 札幌市、函館市、小樽市、旭川市、釧路市、青森市、盛岡市、塩釜市、秋田市、水戸市、東京都、横浜市、新潟市、松本市、静岡市、名古屋市、金沢市、京都市、舞鶴市、大阪市、神戸市、和歌山市、米子市、広島市、高松市、松山市、高知市、福岡市、北九州市、長崎市、佐世保市、対馬市、熊本市、大分市、宮崎市、鹿児島市、奄美市、那覇市、石垣市
- 二次試験地** 小樽市、塩釜市、横浜市、新潟市、名古屋市、舞鶴市、神戸市、広島市、高松市、北九州市、鹿児島市、那覇市

#### 5 合格発表

- 第1次試験 平成30年12月 7日(金)  
最終合格 平成31年 1月17日(木)

#### 6 受験資格

- (1) 平成30年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び平成31年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者であって、平成30年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して2年を経過していない者等人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

#### この試験を受けられない者

- 日本の国籍を有しない者  
国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者  
成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む)  
禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者  
一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者  
日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

#### 7 その他

この試験に関する詳細は、海上保安庁ホームページ(<http://www.kaiho.mlit.go.jp/>)又は第六管区海上保安本部総務部人事課(TEL:082-251-5111(内線2133~2136))までお問い合わせ下さい。